

各地区の活動一覧

交流活動に共通して取り組みながら地区ごとの課題に向き合う

5地区が共通して取り組んでいるのは、地区民同士の交流を目的としたイベントの開催と、取り組みを伝える定期的な広報誌の発行があります。また、地区の課題抽出のため調査や、文化財や資源等などの調査なども共通して行われてきました。

遊休農地を活用し、特産品づくりも進められていて、作業などを通じて住民同士の交流の場にもなっています。遊休農地のような未利用地に手を加えることで、さっぱりとした風景を作り出すことにも貢献しています。

地域の困りごとの解決策として、日常生活の移動支援や災害時の見守りの仕組みづくりにチャレンジしている地区もあります。

事業内容	世田米	大股	下有住	上有住	五葉
里山・公園等の環境維持	●	●	●	●	●
耕作放棄地や里山の活用			●		●
特産品の加工生産・販売			●	●	●
イベント・行事等の企画実施	●	●	●	●	●
自然・農業体験や交流事業		●	●	●	●
文化的活動（伝統・芸能・手工芸等）	●	●	●		●
外出支援サービス		●		●	
高齢者の交流の場づくり・健康づくり事業	●	●	●	●	●
防災や避難訓練・災害への備え		●			●
住民への声かけ・見守り・交通安全	●	●	●		●
地域の調査や関連資料の発行	●	●	●	●	●
定期的な広報などの作成・発行	●	●	●	●	●
事業収入のある活動			●	●	

5地区の事業内容一覧

編集後記

地域づくりをやりがいを持って取り組む姿勢が伝わりました。

各地区の地域づくりは、平成14年から進めてきた地区別計画の地域づくりが原型となっていますが、小さな拠点づくりはこれを受け継いでいます。また、時代と共に変化していく地域課題に対応して、事業を機敏に修正しながら取り組んでいます。どの地区も共通しているのは、地域づくりを楽しむ

みながら、また、運営する人にとってのやりがいを見出しながら取り組んでいる点です。こうした活動が、結果、地域の課題解決につながっていくように思います。また、会長やスタッフの地域への想いや特技、また、地域の特徴を引き出そうとする着眼点には、地区ごとに特色が表れています。



「小さな拠点づくり」5地区の活動を伝える

五つ星ニュース

おためし
創刊号



住田町の「小さな拠点づくり」を知ろう！

住田町では、平成29年度より、世田米・大股・下有住・上有住・五葉の5地区で、「小さな拠点づくり」事業を進めています。このニュースレターでは、「小さな拠点づくり」について解説した上で、それぞれの地区で住民たちが進める地域づくりの様子を紹介します。

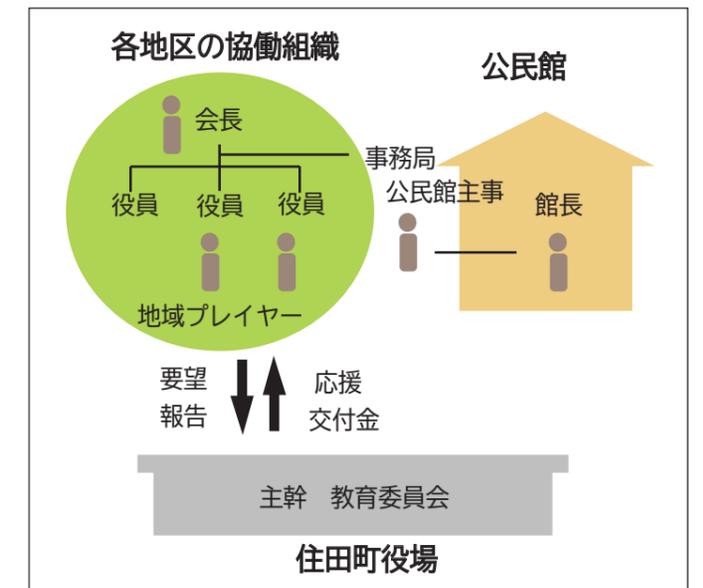
「小さな拠点づくり」とは

「小さな拠点づくり」は、地方創生関連の施策の一つとして日本各地で進められている仕組みづくりのことです。人口減少が続くなか、未来を受け継ぐ若者が少なくなったり、日常生活に必要なサービスが失われるなど、地域が抱えている多様な課題に着目し、地域の状況に応じたさまざまな形の事業が展開されています。

住田町の5地区では、暮らしの安全を守ったり、地域の未来を拓くため、地域協働組織が核となって、特色ある取り組みが進められています。

住田町の「小さな拠点づくり」には、地域づくりの主体として、「地域協働組織」をつくっていること、「地区公民館」を拠点としていること、そして、活動の財源として「地域交付金」などの特徴があります。以降では、住田町の「小

な拠点づくり」の特徴と各地区の活動について詳しく紹介します。



住田町の「小さな拠点づくり」

住田町「小さな拠点づくり」の活動を伝える 五つ星ニュース 第1号 2023年3月 発行

【発行】
一般社団法人邑サポート
住田町世田米字本町 22-5
TEL 070-2021-6142

【編集協力】
住田町教育委員会
住田町世田米字川向 88-1
TEL 0192-46-3863

住田を元気にする5地区の活動

★ せたまいいきいきづくり ～世代を超えていきいきとふれあえる町～

せたまいいきいきづくりでは、いきいきとした町、ふれあいのある町を次の世代に託していけるよう、多世代が交流できる行事を展開しています。

<主な事業>

- ・地域の人々が集まり、楽しい時間を過ごす場となるお祭り事業
- ・地域の達人が子供たちに餅つきや凧づくりなどを伝える事業
- ・地域に残された昔懐かしい写真を地域資源として活用する事業
- ・住民要望の多い健康のためのウォーキングやヨガの講座事業
- ・公園の草刈りや花植えの環境整備事業

<一押し事業>

ちびっこなつまつり
(役員総出の行事で、たくさんの地域の人たちが来場するから)

<主なスタッフより一言>

子供向けイベントでは、年配のスタッフたちもやる気に満ちていて、地域に活気が出たように思います。



ちびっこなつまつりの射的



地域の達人事業 餅つき

★ 「スマイル大股」大股地区振興協議会 ～先人が紡いできた地域を次世代に～

次の世代でも楽しく安心して暮らし続けられるふるさとのため、地域貢献をやりがいにする事業を進めています。

<主な事業>

- ・免許返納しても暮らし続けるサポートをする買い物ツアー事業
- ・子供たちのために大人が頑張るイルミネーション設置事業
- ・高齢でも地域に貢献できる場となる花壇の整備事業
- ・体を動かし交流するクッパ大会事業
- ・みんなで映画を楽しむ上映会事業

<一押し事業>

買い物ツアー
(将来を見越して暮らし続けられる仕組みを作りたい)

<主なスタッフより一言>

大人と子供が交流することで、子供たちのコミュニケーション力の向上につながっています。対話により地域の一体感を感じます。



買い物をサポートするツアー



公民館を飾るイルミネーション

★ 下有住いきいき活動協議会 ～自分たちでできることは自分たちです～

今後の下有住を語り合ってきた伝統が今でも息づき、小さい地域だからこそ、行政に頼らずともできる取り組みを進めています。

<主な事業>

- ・地区のみんなが運営に携わる収穫祭やフリーマルシェの事業
- ・遊休農地で栽培から収穫まで多世代交流の蕎麦づくり事業
- ・地区民からの提案を地区民の力で盛り上げる地区提案型の事業
- ・自分たちの言葉で地域の未来について語り合う「下有住を語る会」

<一押し事業>

蕎麦の住民交流事業
(栽培から蕎麦打ちまでコミュニケーションの場に)

<主なスタッフより一言>

当初は、遊休農地を活用しながら仮設団地住民との交流を目的に始まった蕎麦作り事業が、今では、みんなで作る地域を目指す主軸の事業として成長中です！



秋に開催するフリーマルシェ



多世代で行う蕎麦の種まき

★ 夢が輝く上有住 ～地域の課題に向き合いチャレンジする～

時代と共に変化していく地域の課題に向き合い、議論を重ねて、「結」の力で取り組めることをチャレンジしています。

<主な事業>

- 地区民アンケート結果を踏まえた健康づくりやバス体験ツアー事業
- 宿場町の名残を受け継ぎ町内外の人々が集う市日の開催
- 身近な地域にまだまだ知られていない魅力を発見するツアー事業

<一押し事業>

八日町市日
(大人も子供も参加し、人の出入りが一番多い)

<主なスタッフより一言>

コロナ禍でも実施可能な事業のあり方を議論しながら、特色ある取り組みを進めてきました。新しい公民館での市日の復活を目指します。



春と秋に開催する八日町市日



路線バスの乗車体験ツアー

★ 五葉地域づくり委員会 ～豊かで美しい自然を生かし、地区民の交流を～

自然からの恵みを生かし、地区民一人ひとりの力を持ち寄りながら、地区民同士の交流を深め、明るく楽しい地域づくりを進めています。

<主な事業>

- 休耕田などを活用して五葉地区から多種の商品化を目指す事業
- 年齢によらず楽しみながら参加できる運動会・文化祭事業
- 自然や暮らしに根付いた伝統や食文化に触れる体験事業

<一押し事業>

新たな地域資源の開発(イタヤカエデ・さつまいも)
(自然の恵みと地区民の力を生かしていきたい)

<主なスタッフより一言>

休耕田の整備が始まって以来、継続的に参加者が増え続け、徐々に地域の核になりつつあります。商品化で地域の小遣い稼ぎを目指します。



会話の弾むミニ運動会



子どもたちとサツマイモの植付け